

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚扁平上皮癌	
	タイプ		
タイトル情報	論文の英語タイトル	Multiprofessional guidelines for the management of the patient with primary cutaneous squamous cell carcinoma.	
	論文の日本語タイトル		
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	SCC-CQ2-1, SCC-CQ 3-2、SCC-CQ 11-6,	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1つ以上のランダム化比較試験による III. 非ランダム化比較試験による IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究による） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズによる） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見（ I ）	
	Pubmed ID	11841362	
	医中誌 ID		
	雑誌名	Br J Dermatol	
	雑誌 ID		
	巻	146	
	号	1	
	ページ	18-25	
	ISSN ナンバー	0007-1226 (Print)	
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 3 ）	
	発行年月	2002	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Motley, R.	Department of Dermatology, University Hospital of Wales, Cardiff, UK.
その他著者 1		Kersey, P.	同上
その他著者 2		Lawrence, C.	同上
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			
その他著者 10			

レビュー研究の6項目	目的	EBM に基づいた皮膚原発 SCC の診療ガイドラインを提供すること。
	データソース	Brodland の論文など（切除マージン）
	研究の選択	記載なし
	データ抽出	記載なし
	主な結果	定義、疫学、診断方法、予後、転移に関与する因子（部位、露出部位、非露出部位、耳、口唇、放射線照射部位や熱傷部位にできた腫瘍、2 c m以上のサイズ、4 mm以上の厚さ、クラークレベル IV、未分化、神経浸潤、宿主の免疫不全、再発病変で転移しやすい）、Mohs 法、切除マージン（高分化で2 c m以下、境界が明瞭で悪い予後因子を持たない場合は4 mm、悪い予後因子を持つ場合は6 mmを推奨している）、凍結療法、放射線療法、予防的リンパ節郭清、経過観察法についてレビューしている。
	結論	
	備考	
レビューワーコメント	レビューワー氏名	梅林芳弘 宇原 久
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類（ I ） 進行期病変も対象に含めた皮膚 SCC の診療ガイドラインは少ないため、貴重な指針である。